



2021年5月21日

各位

会社名 イワキ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 岩城 慶太郎  
(コード番号 8095 東証第1部)  
問合せ先 常務取締役 CHRO 大森 伸二  
(TEL.03-3279-0481)

## 新設部署「新規事業推進室」設置のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり新設部署の設置について決議しましたので、お知らせいたします。

### 記

現在、当社は2021年6月1日より持株会社体制へ移行すべく準備を進めていますが、それに伴い当社の商号を「アステナホールディングス株式会社（本社：東京都中央区/代表取締役社長：岩城慶太郎）」に変更いたします。

このアステナホールディングス株式会社に2021年6月1日付で管理本部内に新たに「新規事業推進室」を設置いたしますことをお知らせいたします。

#### 1. 部署新設の目的

当社は、本年1月に公表した中長期ビジョン「ASTENA 2030 “Diversify for Tomorrow.”」に取り組んでいますが、その基本的戦略を①ニッチトップ事業の磨き上げ、②プラットフォーム事業への転換、③ソーシャルインパクト戦略としています。

ソーシャルインパクト戦略では「将来の持続的ニーズ（SDGs）を捉え、社会と共に成長する新規事業を創出する」ことも目標としていますが、この達成に向けて、新たに新規事業のインキュベーションを担う専任部署として「新規事業推進室」を設置いたします。

#### 2. 新規事業推進室の取り組み

事業を通じてSDGsを推進することで、更なる企業価値の向上を目指すとともに、地域社会への貢献に向けて、当初は以下の新規事業開発に取り組んでまいります。

- (1) 誰もが安心して使えて、SDGs も強く意識・配慮した化粧品原料・製品の開発  
当社グループ JITSUBO 株式会社のペプチド合成法「Molecular Hiving™」による高品質で環境に優しく、コスト優位性がある化粧品原料・製品の製造販売。
- (2) 企業の社員が歩くことで地方創生に繋がるふるさと納税のプラットフォーム  
社員が歩くことで、健康増進・医療費抑制と企業版・個人版が同時に募集できるハイブリッド型ふるさと納税のプラットフォーム事業。
- (3) 安心・安全な国産自社健康食品原料の製造による 6 次産業化  
自社による国産の安心・安全な健康食品原料・製品の 6 次産業化を目的として、石川県珠洲市で健康食品の粗原料となる植物等の栽培を行う事業。
- (4) グループ内の新規事業アイデアの受付・審査  
グループ各社からの新規事業アイデアを受付・審査・支援。

以上